

## 第2章

### 上位計画

- 1 第7次矢巾町総合計画基本構想における将来像..... 6
- 2 盛岡広域都市計画区域マスタープランにおける将来像..... 8

# 1

## 第7次矢巾町総合計画基本構想における将来像

第7次矢巾町総合計画基本構想(平成28年(2016年度)策定)では、新たに定住する人々、各種機関や産業の進出を本町の成長の糧としつつ、町民憲章に掲げる「和といたわりと希望の町」の実現を目指し、次のことを示しています。

### 1-1 まちづくりの基本理念

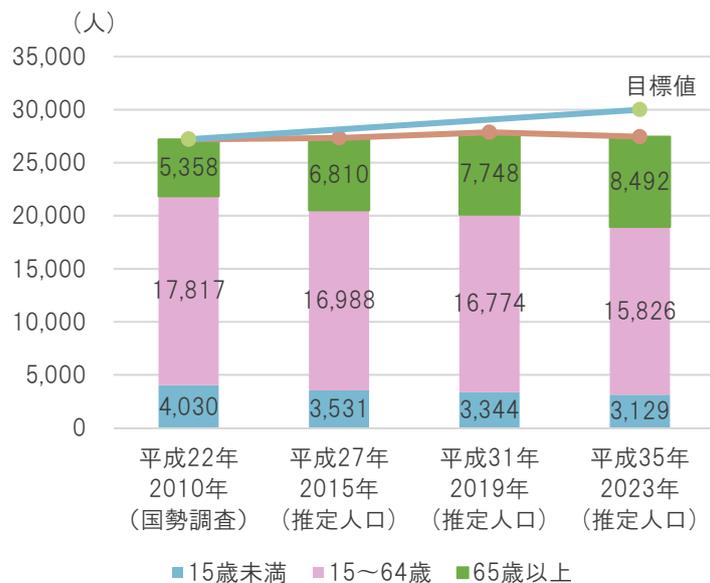
「希望と誇りと活力にあふれ 躍動するまち やはば」

### 1-2 まちの将来像

- ひとを豊かに育み見守るまち “将来を担うひとの創造”
- 自然とひとが共生するまち “将来に誇れるまちの創成”
- 持続的な力を蓄え活力あるまち “将来の活力につながるしごとの創出”
- みんなでつくる協働のまち “将来にわたり躍動する力の創生”

### 1-3 将来人口と構成

矢巾町の人口は平成22年(2010年)に27,205人となりました。しかし、平成31年(2019年)までは人口増加が見込まれて27,866人となるものの、計画目標年である平成35年(2023年)には減少し、27,447人になるものと推定されています。このような状況のなかで、少子化対策や健康寿命延伸策、居住環境向上策、定住促進施策等を積極的に進めていくことにより、平成35年度(2023年度)には総人口30,000人となるまちづくりを目指します。



資料：第7次矢巾町総合計画基本構想



## 2

## 盛岡広域都市計画区域マスタープランにおける将来像

都市計画区域の整備、開発及び保全の方針「盛岡広域都市計画区域マスタープラン」（平成27年(2015年)3月策定）では、盛岡市、滝沢市、矢巾町の盛岡広域3市町を一体の都市圏として、次のように「都市づくりの基本理念」、「都市計画区域の基本方針」を掲げています。

### 2-1 都市づくりの基本理念

#### 豊富な自然環境に恵まれ、歴史と文化の香りに満ちた、北東北の拠点都市

市街地周辺の豊富な自然環境や、街の中に息づく歴史的環境を活かし、自然と共生した安全でゆとりのある居住環境を形成するとともに、先端技術を核とする地域産業の活性化と新たな産業の展開や、都市基盤の整備による都市機能の強化、地域固有の歴史・伝統・文化などを活かした地域社会の形成により、歴史と文化の香りに満ちた、北東北の拠点都市を目指します。

### 2-2 都市計画区域の基本方針

- 自然環境の保全と活用及び景観の保全と創出
- だれもが安心・快適に暮らすための都市環境の形成
- 地域産業の活性化と新しい産業の創出
- 都市機能の高度集積による拠点機能の強化と広域交通ネットワークの形成
- 地域の人々がみずから創る個性あふれるまちづくりの推進
- 環境に配慮した持続可能な都市の形成

盛岡広域都市計画区域の将来像図



（平成 27 年(2015 年)策定）

